

2年生の生徒が地域の消防団が見守り、採点する中、放水訓練や人工呼吸、被災者の運搬等「消防走法」を行った様子である。当日までにも地区の消防団がやり方を教えに何度も来校して下さった。



2年生の消防走法

「5のつく日」は、生徒会が主催する「朝ちょボ」が行われる。(朝のちょこっとボランティア活動の略)登校時に生徒一人一人が通学路に落ちているゴミを拾ってくる。右の写真のように、正門で生徒会役員がゴミ袋を広げてそれらを回収するという活動である。

この活動は数年続いており生徒の中に定着している。地域の方々からも地域がきれいになると好評である。



全校で行う「朝ちょボ」

(2) 地域に貢献する活動 ～南姫きらめき隊～



マレットゴルフ大会の受付



公民館の花植え



製作したベンチの贈呈式

“南姫きらめき隊”は、地域の方の要望に応え、積極的に校外に出てボランティア活動を展開している。南姫地区の方にとってなくてはならない存在になってきている。

| | |
|----------|--|
| ここがポイント | 生徒会役員(副会長の一人)が“南姫きらめき隊”の隊長となり、ボランティアの募集や広報、地域の方との渉外を行っている。 |
| ここがねらい | 将来にわたり南姫地区の住民として、ふるさとに愛着と誇りをもてるように地域との連携や地域への貢献活動を盛んにしていく。 |
| 効 果 | 地域の方との合同運動会や公民館行事への参加等を通して、南姫地区の住民としての自覚や地域への感謝の気持ちが育ってきている。 |
| 学校等のコメント | 子どもたちが、学校だけでなく地域ぐるみで育てられていることが実感できる。今後も学校と地域の双方向での交流を大切にしたい。 |

担当者氏名： 市川 智英